

## 【 養成医に聞く 】 公立村岡病院

名前：岡田行矢  
勤務先：公立村岡病院  
診療科：総合診療科  
卒後：5年目  
現在の勤務：2年目



### ◀ 勤務先の紹介 ▶

公立村岡病院は香美町村岡区・小代（おじろ）区が診療対象地域となる42床の病院です。ハチ北スキー場から車で15分と言えばイメージしやすいでしょうか。当院の特徴の1つとして訪問診療を取り上げたいと思います。電車やタクシーはありませんし、バスも運行がかなり限られている地域ですので、病院を受診することがかなりのご負担になっている患者さんが相当数おられます。よって訪問診療が果たす役割は大きく、自宅で最期を迎える在宅看取りなども積極的に行っております。当院は訪問看護師との連携も密であるため、ちょっとした病状変化やご家族の不安などをチームで共有し、それらに迅速に対応することが可能です。もちろん緊急の往診も行っており、自分で言うのもなんですが家に医師が訪問し、必要な医療的介入を受けることで得られる患者さんの笑顔や安堵感・満足感は他では得られないと感じております。

### ◀ ～地域医療の魅力～ 養成医、地域卒学生へのメッセージ ▶

田舎の小病院では医師としてのキャリアは積めないのではないかと不安に思うかもしれませんが、そんなことはありません。ガイドラインや大規模臨床試験からは判断できないリアルワールドでの難症例など、見坂先生をはじめ多くの指導医にアドバイスをいただき日々診療をしています。また学会発表やケースレポートの作成も見坂先生の指導のもと行っています。さらに当院院長の石田先生の患者さんを診るフットワークの軽さは、医師として見習いたいと思う姿勢です。

そしてあまり知られていませんが、村岡・小代で生産されたお米 1)と牛肉 2)は日本一と言っても過言ではありません。この味を経験すると他はもう食べられないです。ぜひ食べていただきたいですね。

1)2021年にお米のオリンピックとの異名を持つ「米・食味分析鑑定コンクール」の国際総合部門で金賞受賞。その他数え切れないほどの受賞歴あり。

2)日本のブランド牛の99.9%が小代の1頭の母牛にルーツがあり、但馬玄(たじまぐろ)は希少な遺伝子を継承し続けるシステムが評価され、日本農業遺産にも認定されている。世界農業遺産にも現在申請中。



神戸大学大学院医学研究科 医学教育学分野キャリア形成卒後支援ユニット

[postgrad@med.kobe-u.ac.jp](mailto:postgrad@med.kobe-u.ac.jp)

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(総合内科医局内)